

# 大会報告書

## 「青少年のための科学の祭典」名張大会報告書

- 主催 りカラボ i n なばり (=「青少年のための科学の祭典」名張大会実行委員会)
- 共催 公益財団法人日本科学技術振興財団
- 後援 名張市教育委員会、名張市PTA連合会、名張市小中学校長会、教職員組合名張支部  
文部科学省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会、他
- 協賛 中部電力、岡三加藤文化振興財団、他
- 助成 子どもゆめ基金
- 会場 名張市教育センター（三重県名張市百合が丘5番町25番地）
- 開催日時 平成29年10月28日（土）10:00～15:00 開催
- 来場者数 1100人（内子ども数641人）
- 出展数 22ブース
- 製作物
  - ・チラシ A4版／片面カラー、片面モノクロ／製作部数：8000 枚
  - ・実験解説集 50部
  - ・会場案内看板：7枚
  - ・各ブース名称パネル：22枚
- 広報活動
  1. 案内チラシは、教育委員会、各学校長を通じ、名張市の各小学校の全児童生徒・教職員に配布。また、市内の幼稚園・保育所・保育園の全保幼児に配布。各中学校には、掲示分を配布。市内の市民センターにチラシを配布。
  2. 名張大会のお知らせは、10月23日、地元FMなばりによる中継、10月6日付け読売新聞に掲載。また、大会のようすは、10月29日（日）付けの読売新聞に掲載された。地元のケーブルテレビ「ADS」では、10月31日（火）～11月1日（水）まで、大会のようすが約3分間、数回にわたりADSニュースとして、放映された。
  3. 体験を重視した科学実験により、子どもたちも大人も科学に興味関心が高まる事業となった。また、小中学校教員の実験講師・近大高専学生・市内外退職教職員と中高生徒のサポーターが協働して活動でき、教員の授業力向上や世代間交流をすすめることができた。
- その他  
来年度実施予定  
日時 2018年10月27日（土）10時から15時  
場所 三重県名張市百合が丘5番町25番地 「名張市教育センター」